



# 沖・縄

那覇市

## ダイビング指導の経験を活かし 潜水体験による人材育成に挑戦

### クオリアダイブ(株)

海の中で行う人材育成研修プログラムが話題を呼んでいる。考案したのは社長の田中正次さん。人材派遣や企業の組織問題を扱うマンツーマングループの会長も務める田中



潜水体験で新たな人材育成にチャレンジする田中会長

社長はつねづね「デジタル社会の影響で『挨拶をする』『返事をする』『目を見て話を聞く』『感謝する』『相手を思いやる』といった人間力が低下している」と感じていたという。そこで田中社長は「生命が誕生した原点である海の中に解決の方法があるのでは」と考えたそう。海の中ではルールを守らなければ命を落とします。ルールを守る大切さ、道具を大切に扱うこと、指導者の意見をよく聞くことなど、人としてあたりまえなことになり、気づくことができます。何より水中のコミュニケーション



潜水体験研修の様子。目線の動きや身振り手振りで意思疎通をはかる

は素直さや思いやり、目線や表情がものをいうのです」と。同社の研修プログラムでは2人1組で海に潜る。「普段は会話のない上司や同僚と手を

多いのは「コミュニケーション向上」だそう。このプログラムは06年に沖縄県産業振興公社のベンチャービジネスサポート事業に採

つなぎ、目と目を合わせ、呼吸を感じます。これが安心につながり、やがて信頼へと変わっていく。そう。非日常の世界で行う感動共有体験は人を素直にさせる」と、インストラクターの布垣明さんはいう。これまでこの研修に参加した企業は6社。計115名。企業からの要望で一番

終身雇用の崩壊、成果主義、年俸制。近年、日本のビジネス環境はますます欧米型になりつつあります。しかしながら企業を支えるのは人です。「人間力」の向上をはかる同社の取り組みは、まさに時代ニーズを捉えたもの。同社の活躍で沖縄が人材育成の拠点となることを期待しています。



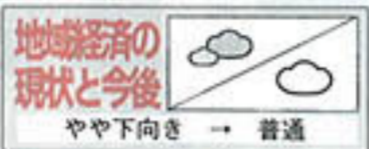
沖縄県産業振興公社 佐藤英彦さん

「社長の自社採点」における各指標は、採点の目安として以下のような基準を設定しています。●企画開発力/市場ニーズにマッチした商品・製品の提案ができてくるか ●営業力/営業先への定期訪問、必要な営業マンがいるか、営業ツールは活用されているか ●成長力/高売の規模、会社の事業規模の拡大はどうか ●収益力/投入資金に対する利益 ●地域貢献力/地域貢献につながる事業を展開しているか ●人材力/事業を遂行するための人材、中核となる人材のスキルは十分か ●専門性/オンラインの技術、商品、サービスはあるか ●リサーチ力/市場のニーズをつかむ能力、ノウハウが蓄積されているか ●計画性/計画期間と数値目標の設定、その実行力 ●リスクマネジメント力/自社の強み、弱みの把握ができてくるか

### 地元の元気企業に聞きました 現在の状況とこれからの展望 那覇市

#### 地域経済の現状と展望

沖縄の食品は、「健康」や「癒し」といったキーワードで認知されたことで、一気にブレイクしました。このブームはマスコミから火が付いたもので、マーケティングにもとづいたものではなかったのではないのでしょうか。が、そうしたブームもひと段落しています。これからの沖縄の食品は、正確なデータと精密な市場調査の上で商品を販売していくこと、そしてその魅力を顧客に理解してもらうことが大事です。そうして得た顧客を大切に営業努力こそが肝心なのです。



(有)桜物産 中島千鶴子社長

#### 会計人の眼

### 日本の医療費はまだ高過ぎる?

後期高齢者医療制度が4月から施行されているが、沖縄ではおおむね順調に推移しているようである。医療保険制度に関しては、負担が重すぎて耐えられないといった世論があるが、医療費の自己負担額は医療費総額の10%であり、その上、高額医療費の支払いがあった場合には、後日払い戻されることになっている。超高齢化社会に入る日本にとっては必要な制度なのではないか。

ところで、沖縄では大体どこでも潮風が吹いていて、夜と昼の寒暖の差が少ないという特徴がある。そのおかげで寝冷えすることがなく、沖縄では風邪をひく人がほとんどいない。気候条件に恵まれているので、鼻づまりなど気管系の症状がほとんど出ない。本土で体調が良くなかった人でも、1ターンして健康になったという人も多い。老後の暮らしはぜひとも沖縄をオススメしたい。何より健康であることがイチバンである。



町田 宗憲 町田宗憲税理士事務所 (沖縄県うるま市)

お問い合わせはコチラから



社長のひとこと	社長の自社採点	
 QRコード対応のケータイ電話でご覧いただけます。	企画開発力★★★★★	人材力★★★★★
	営業力★★★★☆	専門性★★★★☆
	成長力★★★★★	リサーチ力★★★★☆
	収益力★★★★☆	計画性★★☆☆☆
	地域貢献力★★★★★	リスクマネジメント★★★★☆

**会社概要** 本社・〒901-0152 沖縄県那覇市小祿1831-1 沖縄産業支援センター4F/☎098-852-8131/設立06年/資本金1000万円/http://www.qualiadive.com/

採された事業。今後は企業向けの人材育成研修だけでなく、「教育現場等、教師と生徒のメンタルヘルスケアにも役立てたい」と意欲的。沖縄の新たな人材教育ビジネスとして注目されそう。

**沖縄県 産業**  
 日本一おいしい塩の工場が工場見学ツアーを開始  
 フジテレビ系番組で県産のミネラル塩「ぬちマース」が「素晴らしい塩BEST3」の第1位に選ばれた。この塩はうるま市の食品会社ぬちまーすの商品。同社では、この塩を使った料理レシピの募集、見学用に観光製塩工場を建設するなど、PRに積極的だ。  
 ぬちマースの塩

**鹿児島県 観光・物産**  
 ダイナミックな桜島を楽しむ桜島納涼船が運航!  
 雄大な桜島の麓に広がるダイナミックな溶岩原と対岸に光り輝く市街地の夜景を楽しむ2時間のクルージングを体験してみませんか。水中花火やお楽しみ抽選会のほか週末はステージショーも! 大人1000円。  
**【問】**桜島フェリー ☎099-293-4785  
 かごしま遊楽館 濱田 久美子さん